

第15回ジュニアオリンピックカップに参加される方へ

スムーズな運営のため、参加される方、引率される方のご協力をお願いいたします。

予選の競技形式は、例年と同じく全員が2ルートをフラッシングで登る（1日目に1本目、2日目に2本目）形式です。予選ではアイソレーションは行いませんので、競技会場の周辺で自由にさせていただいてけっこうです。他の選手の競技を自由に見ることができます、また競技に先だって、デモンストレーションのビデオ映像の公開またはルートセッターによるデモンストレーションを行います。決勝はオンサイトです。

この案内をよくお読みいただいて、混乱のないようにお願いいたします。

* 受付場所、時刻（予選）

- ・桜ヶ池クライミングセンター玄関

8月11日 9時～10時

8月12日 8時～8時30分

※ 時間を厳守してください。また11日は、デモンストレーションの関係で、特に競技順の早い選手は早めに受付を終了させてください。

※ ウォームアップは、原則として指定された時間帯以外を行うことはできません、クライミングセンターの2階から上への立ち入りは、指定された時間帯以外は禁止となります。

※ ウォームアップの際は、着替え及びストレッチなどは2階でおこなってください。

※ 予選の受付後は、選手は自分の競技順が来るまで自由に行動できます。競技順が遅い場合は、会場を離れることも可能ですが、競技の進行が早まる場合もありますので、余裕をもって会場にお戻りください。

※ 自分の4人前の選手が競技を終了したら、待機場所に行って用意を始めていただきます。

※ 競技の進行が早まることもあります。状況は場内アナウンスでお知らせしますが、ご自身でも競技の進行状況を確認するようにしてください。

* 駐車場

駐車場所は当日、現地での案内に従ってください。

* 注意事項

※ 競技中、及び開会行事、表彰式に参加する際の服装は、IFSC 及び国体の規定に準じるものとします。基本的に、各所属校のユニフォームや各県の国体などのユニフォームが使用できる場合は、必ずそれを着用してください。ユニフォームが用意できない場合は、メーカーのロゴのサイズなどが IFSC ルールの 3.8.4（日本語暫定版 P.10～11）に抵触しないようにご注意ください。また開会行事と表彰式には、サンダルなどではなく、必ず靴を履いて参加してください。

※ 参加費の領収書で宛名が団体名のものが必要な場合は、大会後に郵送いたしますので日本山岳協会事務局まで文書（メール、FAX を含む）でご連絡下さい。その際、その領収書でまとめる全員の名前と、必要な宛名を明記して下さい。

社団法人 日本山岳協会 （担当事務局 中川）

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内

FAX：03-3481-2395 / Eメール：info@jma-sangaku.or.jp

※ 直前の急なキャンセルの連絡は下記へお願いいたします。なお、ミスを防ぐために連絡はできるだけメール、ファックスなど文書の形でお願いいたします。

山本和幸 FAX：020-4623-0200 / Eメール：tri_cam7@yahoo.co.jp / 携帯：090-7188-9844

*** タイムスケジュール**

概ねの目安です。また天候などの諸事情により、当日変更になる場合があります。特に各選手のウォームアップ及び競技の開始時刻は、前の選手の競技進行状況により前後しますので、当日の会場アナウンスに注意してください。

1 1 日

9 時 ～10 時	受付
10 時	全男子競技開始
12 時	女子第 1 グループ競技開始
13 時	女子第 2 グループ競技終了
16 時	男子、女子第 1 グループ競技終了
17 時	男子、女子第 2 グループ競技終了

1 2 日

8 時 ～8 時 30 分	受付
9 時 ～10 時	開会行事
10 時	全男子競技開始
12 時	女子第 2 グループ競技開始
13 時	女子第 1 グループ競技開始
16 時	男子、女子第 2 グループ競技終了
17 時	男子、女子第 1 グループ競技終了

1 3 日

8 時～9 時	受付
9 時 30 分～	全年齢別グループ決勝
15 時 30 分	表彰式

競技上の注意と選手に知っておいて欲しいルールなど

予選

- ・ 予選は、全員が2ルートをフラッシングで登る（一日目に1本目、二日目に2本目）形式です。予選ではアイソレーションはおこなわず、他の選手の競技を自由に見ることができます。
- ・ 受付後も、選手は自分の競技順が来るまで自由に行動できます。競技順が遅い場合は、会場を離れていただいてもかまいませんが、競技の進行が早まる場合もありますので、余裕をもって会場にお戻りください。
- ・ ウォームアップは、指定された時間までは行うことはできません、クライミングセンターの2階から上への立ち入りも、指定された時間帯以外は禁止となります。
- ・ 競技に先だって、デモンストレーション映像の公開または実演を行います。一日目はデモンストレーション映像公開の場合は10時、実演を行った場合はその終了後、二日目は開会式終了後に、それぞれ男子と女子第1グループ、男子と女子第2グループがただちに競技を開始します。それぞれの競技順5番目までの人は、最終待機場所まで競技の準備に入ってください。また競技順10番目までの人もそのまま競技場の前にいるようにしてください。自分の4人前の選手が競技を終了したら、待機場所に行って用意を始めていただく予定です。なお待機場所に入ったあとも、自分の競技開始まで他の選手の競技を見ることができます。
- ・ 競技の進行が早まることもあります。状況は場内アナウンスでお知らせしますが、ご自身でも競技の進行状況を確認するようにしてください。
- ・ 競技の順番が来た時点で、待機場所に来ていない、または競技の用意が出来ていない場合は、棄権と見なします（競技順を変更して、後で登ることはできません）。この場合、成績は競技を行った選手中の最下位の選手の下位となります（50名の選手が登った場合は51位）。
- ・ なお、最初の日に棄権しても、翌日の競技には参加できます。従って、一日目に体調不良などで棄権しても二日目の競技には参加できます。逆に一日目は競技を行ったけれども、二日目は体調不良で参加できなかった場合も失格にはなりません。いずれの場合も、棄権したルートの成績は全選手中の最下位となりますが、総合成績が出ます。

決勝

- ・ 決勝は、各年齢別グループ単位で、年齢の若いグループからおこないます。
- ・ 決勝の際にアイソレーションへは最低限、以下のものを持参してください。
ハーネス、クライミングシューズ、チョーク、マット（シート）、食料・飲料、下足入れ（ポリ袋など）
- ・ 携帯電話など外部との通信可能な機器の持ち込みは禁止です。受付をする前に、携帯電話などは保護者や引率の方、大会に出場しない知り合いの方に預けておいてください（主催者側でお預かりすることはしません）。持ち込んだ携帯電話などが発見された場合、即時に失格になる可能性がありますので、注意して下さい。
- ・ 受付後、出場者はなるべく早くアイソレーションに入して下さい。一定時刻までに入らない場合、出場資格を失うことがあります。
- ・ 選手はアイソレーションのクローズ（原則として受け付け時間終了時）の後には、各自の競技終了まで主催者の管理のもとにおかれ、ルートの事前下見（オブザベーション）と、自分の競技時以外はアイソレーションから出ることはできません。したがって、競技までの待機中に必要な食料、飲料等は必ず持参して入ってください。
- ・ アイソレーションには選手の他に、必要な付き添いが入ることができます。ただし、参加者数が多数ですので、やむを得ない事情のある場合以外はご遠慮ください。
- ・ 付き添い者は随時アイソレーション・ルームから出ることができますが、アイソレーションクローズ後は、再度入ることはできません。また、オブザベーションや、競技前の最終待機場所へも付き添い者は同行できません。

- ・アイソレーション・ルーム内への携帯電話などの通信機器の持ち込みは禁止です。
- ・オブザベーションは、競技開始時に選手全員でおこなうルートの下見です。時間は6分間で、残り時間が1分の時点でタイムキーパーからその旨が告げられます。
- ・オブザベーションの際は、スタッフの指示にしたがって、アイソレーション・ルームから、競技エリアに移動してください。その時、各カテゴリーで競技順が早い選手は、そのまま競技エリアのウェイティングコーナーに残り競技準備に入りますので。ハーネスを装着のうえ、全ての荷物を持って競技エリアに移動してください。
- ・オブザベーションは、定められた範囲の中でおこなってください。またその範囲内に台などがある場合、その上にあがってオブザベーションをしてはいけません。
- ・双眼鏡などの使用、手書きの記録は認められますが、ビデオカメラなどの記録機器の使用は禁止です。
- ・オブザベーション中に観客などと会話することは認められていません。ルートに関する会話を観客などとおこなった場合、即時に失格となります。無論、選手同志の会話は問題ありません。
- ・オブザベーション終了後は、競技順の早い選手（当日、指示があります）は、コールゾーン（最終待機所）に、それ以外の選手はアイソレーションへ、スタッフの指示に従って移動してください。

共通

- ・競技時間は、予選は6分、決勝は8分間を予定しています。競技エリアに入った時点から40秒以内に登り始めて下さい。40秒経過時にジャッジから警告が与えられ、それを過ぎて登り始めない場合、失格となります。なお競技時間の計測は、予選では最終待機所から壁の前に移動した時点から、決勝では、選手が登り始めた時から開始します。
- ・選手は残り時間を随時タイムキーパーに確認することができます。IFSCルールの変更により、残り時間が1分の時点でのコールはなくなりました。
- ・ハーネスは、メーカーが指定した方法で正しく装着してください。
- ・ロープをハーネスに結ぶ時は、必ず8の字結びでおこなってください。
- ・ルート中のクイックドロースリングは、下から順番に全てにクリップしてください。クリップしなかった場合、そのクイックドロアのクリップ側のカラビナを選手の体の全てが通過した時点、もしくはクリップしていないクイックドロアに身体の中のどの部分であれ、さわるができなくなった時点で競技停止となり、その時点の位置が記録となります。なお、あるクイックドロアにクリップせず次のクイックドロアに先にクリップした場合、クリップしなかったクイックドロアの下のカラビナを体の全てが通過していなくても、競技中止になりますので注意してください。
- ・特定のクイックドロアについて、指定されたホールド（及びその手前のホールド）を保持した状態でクリップすることが、マーキングで指定される場合があります。その場合、そのクイックドロアにクリップすることなく指定されたホールドを通り過ぎてしまうと、その時点で競技中止となります。
- ・Zクリップは、速やかにやり直してください。その際、上下いずれかのカラビナからロープを外してもかまいませんが、最終的にクリップしていないカラビナがあるまま登り続けることはできません。
- ・壁の左右と上端の縁を使用してはいけません。この場合もその時点で競技中止となり、その時点までの最高到達位置が記録となります。特にカウンターバランスで流した足が出るケースが多いようですので注意して下さい。
- ・競技中にホールドが回転する、あるいはビレイヤーのロープ操作の不手際と言った、選手自身に起因しないことがらで、競技に支障をきたすことがあった場合、テクニカル・インシデントを申し出ることができます。これに対して、ジャッジがテクニカル・インシデントを認めた場合、インシデント発生までに要したムーブ数×2分を最大として休憩した後、再度登ることが認められます。ただし、最後のラウンドの場合は、最終選手の競技後20分までが限度となります。
- ・クライミング・ウォールのホールドを取り付けるための穴を手で使用することは禁止です。
- ・成績はフォール、もしくは競技停止時点で、手で保持していたホールドの高度（位置）によります。ルートがトラバ

ースしている場合など、見かけ上は高度が低い位置のホールドが、高い数字を与えられる場合がありますので、注意してください。

- ・ あるホールドを保持後、次のホールドを取るのに有効なムーブをおこなったと見なされる場合（体を引き上げて次のホールドや上の壁にタッチした場合など）、そのホールドの高度の+（プラス）になります。
- ・ 完登は、最終のクイックドロウにクリップして初めて成立します。最終ホールドを保持しても、最終クイックドロウにクリップする前にフォールしたり、壁の上端をつかんだりした場合、完登とは見なされません。
- ・ 完登後は、プレイヤーの指示に従って、ロワーダウンして下さい。

成績

- ・ 予選では各ルートの順位をもとに、同着の人数を考慮してポイントを算出します。自分のそれぞれのルートのポイントは次の式で計算できます。

$$\text{ポイント} = \text{順位} + (\text{自分を除いた同着の人数} \div 2)$$

次に2つのルートのポイントの相乗平均($\sqrt{\text{Aルートのポイント} \times \text{Bルートのポイント}}$)で総合ポイントを計算します。総合ポイントが小さい方が上位になります。

- ・ 決勝で同着が出た場合、予選の成績を考慮して順位を決定します。それでもなお同着があった場合は、時間記録が速いものを上位とします。総合優勝（JOC カップ授与）者の決定に際しても同様です。

女子競技順

第1グループ（ジュニア、ユースB）39名

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
ジュニア	1	8	竹下 瑛美李	J-1	千葉県
	2	9	藤尾 萌菜	J-2	岩手県
	3	10	水口 僚	J-3	岐阜県
	4	11	細矢 久瑠実	J-4	群馬県
	5	12	近江 志帆	J-5	山口県
	6	13	新城 綾那	J-6	京都府
	7	14	青木 麻優	J-7	静岡県
	8	1	飯田 あづみ	J-8	千葉県
	9	2	橋本 菜稀	J-9	北海道
	10	3	横山 千晃	J-10	群馬県
	11	4	望月 香菜子	J-11	静岡県
	12	5	山縣 茜	J-12	山口県
	13	6	大田 理娑	J-13	山口県
	14	7	田中 茉穂	J-14	愛媛県
ユースB	15	28	小林 祐紀	B-1	山口県
	16	29	小武 芽生	B-2	北海道
	17	30	渡島 奈緒	B-3	佐賀県
	18	31	大植 麻亜耶	B-4	兵庫県
	19	32	中村 祐香梨	B-5	静岡県
	20	33	佐々木 里穂	B-6	北海道
	21	34	木下 茜	B-7	長崎県
	22	35	渡辺 優梨菜	B-8	新潟県
	23	36	岸川 弓子	B-9	佐賀県
	24	37	茂呂居 楓	B-10	栃木県
	25	38	中田 結子	B-11	富山県
	26	39	野中 生萌	B-12	東京都
	27	15	大河内 芹香	B-13	長崎県
	28	16	北脇 順子	B-14	静岡県
	29	17	田嶋 あいか	B-15	三重県
	30	18	比企 千織	B-16	茨城県
	31	19	宮内 優莉花	B-17	山口県
	32	20	田鹿 菜央子	B-18	新潟県
	33	21	杉原 夏鈴	B-19	千葉県
	34	22	山瀬 奈々子	B-20	岩手県
	35	23	大場 美和	B-21	愛知県
	36	24	義村 萌	B-22	三重県
	37	25	島村 菜々子	B-23	岡山県
	38	26	穴田 もなみ	B-24	富山県
	39	27	錦織 美里	B-25	広島県

第2グループ（ユース、アンダーユースB）4名

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
ユースA	1	13	西村 楓花	A-01	長崎県
	2	14	小暮 花	A-02	東京都
	3	15	赤星 慶	A-03	熊本県
	4	16	村井 茉莉子	A-04	千葉県
	5	17	竹内 彩佳	A-05	千葉県
	6	18	蔭谷 柚佳	A-06	山口県
	7	19	原田 朝美	A-07	長崎県
	8	20	横山 貴重	A-08	長崎県
	9	21	大月 英理香	A-09	新潟県
	10	22	小川 那瑠実	A-10	岐阜県
	11	23	和田 花織	A-11	茨城県
	12	24	尾上 彩	A-12	埼玉県
	13	1	坂井 絢音	A-13	埼玉県
	14	2	中田 茉那	A-14	栃木県
	15	3	櫛木 あかね	A-15	兵庫県
	16	4	伊丹 綾花	A-16	鳥取県
	17	5	投石 姫佳瑠	A-17	兵庫県
	18	6	岩永 遥香	A-18	山口県
	19	7	川辺 聖子	A-19	奈良県
	20	8	伊藤 実悠	A-20	岐阜県
	21	9	五月女 美元	A-21	栃木県
	22	10	三嶋 綾	A-22	鳥取県
	23	11	桑岡 真凜	A-23	愛知県
	24	12	花田 莉奈	A-24	山梨県
アンダーユースB	25	37	西田 朱李	UB-01	千葉県
	26	38	清水 夏子	UB-02	千葉県
	27	39	柴戸 珠希	UB-03	福岡県
	28	40	金佐 美咲	UB-04	岡山県
	29	41	小島 果南	UB-05	岐阜県
	30	42	徳永 基希	UB-06	愛媛県
	31	43	遠山 鮎遊	UB-07	宮城県
	32	44	番場 香月	UB-08	千葉県
	33	45	古川 日南子	UB-09	鳥取県
	34	46	谷 夏帆	UB-10	宮城県
	35	47	小林 亜祐	UB-11	山口県
	36	25	水本 由希	UB-12	富山県
	37	26	安達 晴香	UB-13	長崎県
	38	27	倉 菜々子	UB-14	愛知県
	39	28	戸田 萌希	UB-15	山梨県
	40	29	薄葉 めぐみ	UB-16	茨城県
	41	30	吉田 百花	UB-17	奈良県
	42	31	西村 鮎美	UB-18	北海道
	43	32	山口 真央	UB-19	広島県
	44	33	菊沢 絢	UB-20	千葉県
	45	34	遠藤 真輝	UB-21	京都府
	46	35	矢野 桃子	UB-22	山口県
	47	36	植木 堇子	UB-23	東京都

子競技順

第1グループ（ジュニア、ユースB） 4名

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
ジュニア	1	16	小島 颯人	J-01	栃木県
	2	17	郡山 翼	J-02	北海道
	3	18	佐久間 和也	J-03	千葉県
	4	19	西山 侑治	J-04	佐賀県
	5	20	八戸 大紀	J-05	埼玉県
	6	21	原田 隆弘	J-06	大分県
	7	22	櫻井 優治	J-07	京都府
	8	23	清水 崇史	J-08	群馬県
	9	24	菅原 宏介	J-09	北海道
	10	25	竹田 陸人	J-10	山口県
	11	26	亀川 侑真	J-11	岐阜県
	12	27	山本 凌	J-12	富山県
	13	28	渡部 桂太	J-13	三重県
	14	29	島田 蒼也	J-14	大分県
	15	1	邸瀬 将之	J-15	岐阜県
	16	2	小林 大祐	J-16	長野県
	17	3	中島 雅志	J-18	愛媛県
	18	4	坂下 和輝	J-19	岩手県
	19	5	小畑 侑大	J-20	和歌山県
	20	6	補伽 龍	J-21	京都府
	21	7	新川 裕希	J-22	千葉県
	22	8	島谷 溪亮	J-23	千葉県
	23	9	岡本 佳明	J-24	北海道
	24	10	一宮 大介	J-25	大分県
	25	11	大下 皓矢	J-26	岩手県
	26	12	森川 詩音	J-27	兵庫県
	27	13	小畑 佳功	J-28	和歌山県
	28	14	原田 雅之	J-29	長崎県

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
ユースB	29	47	豊田 将史	B-01	山口県
	30	48	岡本 季大	B-02	奈良県
	31	49	西村 虎之介	B-03	奈良県
	32	50	小林 亮太	B-04	群馬県
	33	51	蔭谷 康平	B-05	山口県
	34	52	山内 響	B-06	岩手県
	35	53	中上 巧	B-07	福岡県
	36	54	岸本 武蔵	B-08	北海道
	37	55	名嶋 祐樹	B-09	福岡県
	38	56	大西 絃二郎	B-10	山口県
	39	57	日比野 良祐	B-11	岐阜県
	40	58	川端 唯人	B-12	東京都
	41	59	野村 真一郎	B-13	茨城県
	42	60	長谷川 拓海	B-14	愛知県
	43	61	小山 彬	B-15	北海道
	44	62	谷 智基	B-16	宮城県
	45	63	藤根 光	B-17	宮城県
	46	64	大川 雪成	B-18	長崎県
	47	29	木本 功太	B-19	京都府
	48	30	渡辺 政達	B-20	新潟県
	49	31	津守 貴斗	B-21	山口県
	50	32	木村 優斗	B-22	茨城県
	51	33	林 大智	B-23	長崎県
	52	34	飯田 譲	B-24	千葉県
	53	35	大高 伽弥	B-25	東京都
	54	36	辻 風人	B-26	東京都
	55	37	彼ノ矢 陸	B-27	東京都
	56	38	緒方 良行	B-28	福岡県
	57	39	波田 悠貴	B-29	埼玉県
	58	40	中村 亮太	B-30	福井県
	59	41	河原 翔太	B-31	広島県
	60	42	船木 大生	B-32	大阪府
	61	43	亀山 凌平	B-33	岐阜県
	62	44	安達 隼介	B-34	長崎県
	63	45	大嶋 笙平	B-35	栃木県
	64	46	坂井 友亮	B-36	福岡県

第2グループ（ユースA、アンダーユースB） 名

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
ユースA	1	24	南雲 純太	A-01	新潟県
	2	25	高田 知堯	A-02	鳥取県
	3	26	大森 啓太	A-03	岡山県
	4	27	五月女 雅史	A-04	茨城県
	5	28	清水 裕登	A-05	大阪府
	6	29	小埜 雄斗	A-06	栃木県
	7	30	小福田 透	A-07	岡山県
	8	31	岩本 亮太	A-08	山口県
	9	32	山下 凪	A-09	兵庫県
	10	33	竹内 勇気	A-10	富山県
	11	34	河島 侑哉	A-11	岡山県
	12	35	牛尾 暢宏	A-12	広島県
	13	36	島谷 尚季	A-13	千葉県
	14	37	立川 拓弥	A-14	大分県
	15	38	中島 雄士	A-15	山梨県
	16	39	古賀 康聖	A-16	佐賀県
	17	40	大森 賢汰	A-17	茨城県
	18	41	福田 翔太	A-18	大分県
	19	42	秋本 啓佑	A-19	山口県
	20	43	鈴木 正信	A-20	静岡県
	21	44	京屋 仁	A-21	長野県
	22	45	大塚 勇希	A-22	大分県
	23	46	柿村 知寛	A-23	新潟県
	24	1	高力 秀幸	A-24	鳥取県
	25	2	中峠 勝貴	A-25	広島県
	26	3	伊藤 優輝	A-26	静岡県
	27	4	吉田 隣生	A-27	静岡県
	28	5	石松 大晟	A-28	熊本県
	29	6	大嶋 康司郎	A-29	静岡県
	30	7	田邊 匡律	A-30	静岡県
	31	8	西脇 匠一	A-31	長野県
	32	9	奥野 孝太	A-32	佐賀県
	33	10	渡邊 海人	A-33	埼玉県
	34	11	檜崎 智亜	A-34	栃木県
	35	12	愛敬 直輝	A-35	群馬県
	36	13	吉延 直也	A-36	岡山県
	37	14	加藤 亮央	A-37	埼玉県
	38	15	菊池 孝平	A-38	京都府
	39	16	二宮 亮太	A-39	千葉県
	40	17	錦織 瀬奈	A-40	広島県
	41	18	島岡 雅	A-41	新潟県
	42	19	金山 達登	A-42	京都府
	43	20	稲垣 涼	A-43	岩手県
	44	21	青木 大輔	A-44	埼玉県
	45	22	野村 英司	A-45	兵庫県
	46	23	是永 敬一郎	A-46	埼玉県

	11日	12日	氏名	ゼッケン	
アンダーユースB	47	57	本間 大晴	UB-01	埼玉県
	48	58	井上 遼	UB-02	愛媛県
	49	59	比企 将大	UB-03	茨城県
	50	60	関 舜亮	UB-04	富山県
	51	61	河上 紘輝	UB-05	鳥取県
	52	62	土肥 圭太	UB-06	神奈川県
	53	63	中上 太斗	UB-07	福岡県
	54	64	園田 涼一	UB-08	東京都
	55	65	天笠 颯太	UB-09	神奈川県
	56	66	鶴本 直生	UB-10	佐賀県
	57	47	三宅 誠悟	UB-11	新潟県
	58	48	田嶋 瑞貴	UB-12	三重県
	59	49	小滝 岳人	UB-13	埼玉県
	60	50	中村 聖	UB-14	長崎県
	61	51	盛田 康平	UB-15	東京都
	62	52	渡部 慎一	UB-16	愛媛県
	63	53	檜崎 明智	UB-17	栃木県
	64	54	川畑 イサム	UB-18	鹿児島県
	65	55	山中 一輝	UB-19	鳥取県
	66	56	高橋 帝雅	UB-20	新潟県

